

戦後の教科書制度及び教育委員会 制度の原点がここにある

「木田教育資料研究報告会」開催のお知らせ



故 木田宏氏

岐阜女子大学には教科書制度、教育委員会制度等戦後の教育に深く関わられた、元 文部事務次官 故木田宏氏が生涯をかけて収集された教育資料(木田文庫)があります。このたび木田教育資料の整理に伴い、木田文庫の公開及び木田教育資料を活用した研究報告会を下記の要領で開催いたします。

日時：平成 24 年 11 月 4 日(日) 10:00~12:00

場所：岐阜女子大学 岐阜市太郎丸 80 番地

岐阜女子大学 における木田 教育資料の研 究利用

岐阜女子大学では、学部学生及び大学院生が木田文庫にある戦後の教育資料を中心的な参考資料として卒業論文及び修士論文に用いています。

例えば、平成 23 年度に修了した院生の 1 人は、戦後の教育基本法の制定について言及するに

あたり、①帝国議会における(旧)教育基本法の審議、②米国教育使節団への安倍能成文部大臣の「あいさつ文」、③教育刷新会議での要望(案)、④田中耕太郎「教育基本法の教育哲学的考察」(『理想』昭和 33 年 12 月号)などを利用していますが、いずれの資料も木田文庫におさめられています。

また、修士論文では旧教育基本法では言及されなかった「伝統・文化」について、新教育基本法で新しく明示されたことの意味について考察しています。

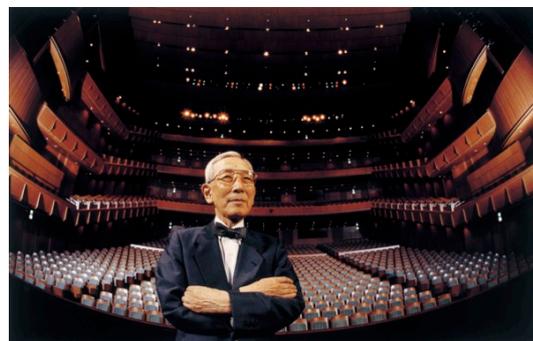
戦後の教育問題を考えるにあたり、木田文庫が院生の研究上の資料として利用されたことには大きな意義があります。



本年度の木田賞を岐阜女子大学 杉山理事長が受賞しました。

木田宏先生ご経歴

大正 11 年 3 月 22 日	広島県生まれ
昭和 18 年 12 月	陸軍応召
昭和 19 年 9 月	京都帝国大学卒業
昭和 21 年 7 月	復員
昭和 21 年 8 月	文部省教科書局・・・新しい教科書制度へ(国定教科書から検定教科書，教科書の選定，学習指導要領)
	「教科書発行に関する臨時措置法」(昭和 23 年 7 月)の制定に関与
	木田宏(昭和 24 年)，新教育と教科書制度，実業教科書株式会社
	木田宏・西村巖(昭和 22 年)，青少年用新憲法読本，教育新聞社
	文部省(昭和 22 年)，あたらしい憲法のはなし，実業教科書株式会社
	文部省，民主主義 上(昭和 23 年)，民主主義 下(昭和 24 年)，教育図書株式会社
昭和 24 年 3 月	千葉県教育委員会管理課長
昭和 25 年 5 月	管理財政課長
昭和 25 年 11 月	文部省調査普及局地方連絡課
昭和 27 年 8 月	初等中等教育局地方課
昭和 29 年 3 月	社会教育局視聴覚教育課長
昭和 30 年 9 月	初等中等教育局地方課長
	現在の教育委員会の制度の構成
	木田宏(昭和 31 年 6 月)，地方教育行政の組織及び運営に関する法律，第一法規出版
昭和 35 年 1 月	文部省大臣官房総務課長
昭和 39 年 7 月	日本ユネスコ国内委員会事務局次長
昭和 40 年 7 月	文部省大学学術局審議官
昭和 41 年 7 月	社会教育局長
昭和 44 年 1 月	体育局長
昭和 46 年 6 月	大学学術局長
昭和 49 年 6 月	学術国際局長
昭和 51 年 6 月	文部事務次官
昭和 53 年 7 月	国立教育研究所長
昭和 60 年 4 月	日本学術振興会理事長
昭和 62 年 10 月	(学)独協学園理事長(～平成 3 年 8 月)
平成 5 年 4 月	(財)第二国立劇場運営財団理事長
平成 7 年 4 月	(財)新国立劇場運営財団理事長
平成 11 年 7 月	(財)新国立劇場運営財団顧問
平成 17 年 6 月 27 日	永眠(享年 83 歳)



新国立劇場にて

審議会等の委員・役員等

日本ユネスコ国内委員会委員，海外移住審議会委員，経済審議会臨時委員，国民生活審議会臨時委員，臨時教育審議会専門委員，学術審議会委員

(財)松下視聴覚教育研究財団理事長，(財)ベルマーク教育助成財団理事長，(財)教育設備助成会理事長，(財)浩志会理事長，日本教育情報学会会長，(財)日本臨床心理士資格認定協会会頭，国立国語研究所評議員会長

木田宏先生主要著書リスト

(注)本リストは、木田先生ご本人が作成されたものです。

青少年用 新憲法讀本(木田宏・西村巖共著)	昭 22(1947)年 1 月	教育新聞社
新教育と教科書制度	昭 24(1949)年 1 月	実業教科書
逐条解説 地方教育行政の組織及び運営に関する法律	昭 31(1956)年 7 月	第一法規出版
学校の緊急事態 措置・責任(共著)	昭 29(1954)年	日本出版
緊急事態と責任 (木田宏 等)		
教育行政法	昭 32(1957)年 5 月	良書普及会
新版 教育行政法	昭 58(1983)年 8 月	
教育法規辞典(共編)(山内一夫, 木田宏, 安嶋弥)	昭 36(1961)年	学陽書房
学校管理(安達健二編)	昭 36(1961)年	学陽書房
教職員の人事管理		
学校事故の法律相談(監修)	昭 37(1962)年 6 月	学陽書房
(俵正市, 植木浩, 古村澄一, 七田基弘)		
旧教育委員会法の下における地方教育行政運営の沿革	昭 37(1962)年 6 月	学陽書房
文部省地方課		
教育計画(訳)(ユネスコ編)	昭 42(1967)年	第一法規出版
高等教育の拡大(IDE 教育資料第 40 集)	昭 43(1968)年 3 月	民主教育協会
これからの大学院(監訳)(E.ウオルターズ編)	昭 44(1969)年 9 月	東京大学出版会
世界の大学問題	昭 44(1969)年	東京大学出版会
知識産業(監訳)(F.マッハルプ著)(高橋達男, 木田宏)	昭 44(1969)年	産業能率短期大学出版部
文教の課題に向けて	昭 53(1978)年 2 月	第一法規出版
教育の国際化と行政施策	昭 53(1978)年 10 月	協同出版
講座: 教育行政 第 6 卷		
教育の国際化と教育行政		
教育の幻想(監訳)(F.マッハルプ著)	昭 54(1979)年 1 月	ぎょうせい
世界秩序 第三の試み(訳)(H.クリーブランド著)	昭 55(1980)年 7 月	サイマル出版会
戦後教育の展開と課題	昭 56(1981)年 7 月	教育開発研究所
教育行政(編著)(木田宏ほか)	昭 57(1982)年 4 月	有信堂高文社
日本とドイツの継続教育(共編)	昭 60(1985)年 9 月	愛育出版
日独シンポジウム報告書(木田宏, H.ベッカー)		
教育読本(共編)(木田宏, 市川昭午)	昭 61(1986)年 4 月	東洋経済新報社
証言 戦後の文教政策(監修)	昭 62(1987)年 8 月	第一法規出版
現代教育問題セミナー	昭 63(1988)年 10 月	第一法規出版
第 1 卷 教育理念(共編)(木田宏, 中島直忠)		
生涯学習時代と日本の教育	平成元(1989)年 11 月	第一法規出版
大学への期待	平成 3(1991)年 3 月	サイマル出版会
日本人の国際化にみる特質(共著)(祖父江孝男, 木田宏)	平成 3(1991)年 9 月	統計研究会
母性豊かに木田小枝子追悼集(編著)	平成 5(1993)年 7 月	新世書房
学習社会の大学	平成 7(1995)年 10 月	玉川大学出版部

木田宏教育資料「木田文庫」

木田宏先生が話された、昭和 21 年～平成 16 年までのオーラルヒストリーは、我が国の戦後教育に直接関与・担当された重要な証言です。

また、「木田文庫」には、木田先生の大学時代のノートから著書、戦後の帝国議会の審議記録(教育基本法関連)、教科書、教育委員会、高等教育などの教育関連資料が約 1 万数千件保管されています。

岐阜女子大学の大学院生や大学生等は、これらの資料を修論・卒論等の基礎資料として利用しています。

木田教育資料研究報告会

日時：平成 24 年 11 月 4 日（日） 10：00～12：00

場所：岐阜女子大学 岐阜市太郎丸 80 番地

定員：30 名 ※10 月 19 日（金）までに FAX でお申し込みください。

報告会 10:00～12:00

1. 木田宏教育資料について

(1) 岐阜大学における木田宏オーラルヒストリーの記録

興戸律子・村瀬康一郎(岐阜大学)

(2) 岐阜女子大学における「木田文庫」の整備について

谷里佐・三宅茜巳(岐阜女子大学)

2. 木田宏教育資料の教員免許状更新講習における利用

服部晃・梶山雅史(岐阜女子大学)

3. 木田宏教育資料を利用した伝統・文化に関する研究

新垣さき(沖縄女子短期大学)

4. 教材(教科書)開発の修論研究での木田宏教育資料の利用

徳川琴美(岐阜女子大学大学院)

5. その他

◎ 報告会后、木田宏オーラルヒストリーのデジタルアーカイブ DVD の紹介および岐阜女子大学図書館にて「木田文庫」見学を予定しています。(内容は変更になる場合があります。)

[当日提供資料]

○ 木田宏オーラルヒストリー(冊子) ○ 木田宏教育資料の学修利用ガイド(冊子)

○ 木田宏オーラルヒストリーのデジタルアーカイブ(DVD)



「木田文庫」(岐阜女子大学図書館)

申込書

申込先：岐阜女子大学文化情報研究センター FAX 番号 058-267-5238

氏名	
所属	
連絡先	電話 () FAX () E-mail